

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																																							
1. 農業委員会費	<p>農業委員は、知識と資質の向上に努めるべく研修を毎年行っているが、本年は道内視察研修を11月26日から28日まで農業委員13人の参加で実施した。また、遊休農地の発生防止に向けて農業委員と事務局職員による「農地パトロール」を8月19日に実施した。</p>																																																							
	<p>1. 農業委員会開催実績 平成31年4月～令和2年3月まで 12回</p>																																																							
	<p>2. 審議</p>																																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>件数</th> <th>面 積(ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">農 地 法</td> <td rowspan="2">譲 渡</td> <td>贈 与 (3条)</td> <td>4</td> <td>95.7</td> </tr> <tr> <td>売 買 (3条)</td> <td>3</td> <td>6.4</td> </tr> <tr> <td colspan="2">貸 借 (3条)</td> <td>19</td> <td>206.3</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">農地転用</td> <td>4 条</td> <td>2</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>5 条</td> <td>9</td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td>一時転用</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="2">そ の 他 (3条)</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">農業経営 基盤強化 促進法</td> <td rowspan="2">所 有 権 移 転</td> <td>売 買</td> <td>12</td> <td>38.1</td> </tr> <tr> <td>贈 与</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">貸 借</td> <td>賃 貸 借</td> <td>89</td> <td>386.9</td> </tr> <tr> <td>使用貸借</td> <td>4</td> <td>8.4</td> </tr> <tr> <td colspan="2">現 況 証 明</td> <td>9</td> <td>1.6</td> </tr> </tbody> </table>				区 分		件数	面 積(ha)	農 地 法	譲 渡	贈 与 (3条)	4	95.7	売 買 (3条)	3	6.4	貸 借 (3条)		19	206.3	農地転用	4 条	2	0.4	5 条	9	3.3	計	11	3.7	一時転用	—	—	そ の 他 (3条)		—	—	農業経営 基盤強化 促進法	所 有 権 移 転	売 買	12	38.1	贈 与	—	—	貸 借	賃 貸 借	89	386.9	使用貸借	4	8.4	現 況 証 明		9	1.6
区 分		件数	面 積(ha)																																																					
農 地 法	譲 渡	贈 与 (3条)	4	95.7																																																				
		売 買 (3条)	3	6.4																																																				
	貸 借 (3条)		19	206.3																																																				
	農地転用	4 条	2	0.4																																																				
		5 条	9	3.3																																																				
		計	11	3.7																																																				
		一時転用	—	—																																																				
そ の 他 (3条)		—	—																																																					
農業経営 基盤強化 促進法	所 有 権 移 転	売 買	12	38.1																																																				
		贈 与	—	—																																																				
	貸 借	賃 貸 借	89	386.9																																																				
		使用貸借	4	8.4																																																				
現 況 証 明		9	1.6																																																					
	<p>3. 委員会決定事項に基づく活動状況</p>																																																							
	<p>(1) 農用地利用調整協議会活動 (実人数)</p>																																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>譲渡・貸人</th> <th>譲受・借人</th> <th>面 積 (ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>所有権関係</td> <td>10</td> <td>12</td> <td>38.1</td> </tr> <tr> <td>貸借権関係</td> <td>41</td> <td>93</td> <td>395.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>51</td> <td>105</td> <td>433.4</td> </tr> </tbody> </table>				区 分	譲渡・貸人	譲受・借人	面 積 (ha)	所有権関係	10	12	38.1	貸借権関係	41	93	395.3	計	51	105	433.4																																				
区 分	譲渡・貸人	譲受・借人	面 積 (ha)																																																					
所有権関係	10	12	38.1																																																					
貸借権関係	41	93	395.3																																																					
計	51	105	433.4																																																					
	<p>(2) 嘱託登記</p>																																																							
	<p>○ 住所変更 3件 ○ 所有権移転 12件</p>																																																							
	<p>(3) 小委員会等活動状況</p>																																																							
	<p>○ 農地小委員会 6回 ○ 農業振興小委員会 2回</p>																																																							
	<p>4. 主要業務実績</p>																																																							
	<p>(1) 農地等一括生前贈与に係る税金関係・新規申請</p>																																																							
	<p>①贈与税納税猶予(暦年課税) 0件 ②不動産取得税徴収猶予 1件</p>																																																							
	<p>(2) 農地等一括生前贈与に係る税金関係・継続申請</p>																																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>件数</th> <th>猶予税額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 贈与税納税猶予</td> <td>5件</td> <td>13,828,700円</td> </tr> <tr> <td>② 不動産取得税徴収猶予</td> <td>14件</td> <td>1,621,500円</td> </tr> </tbody> </table>					件数	猶予税額	① 贈与税納税猶予	5件	13,828,700円	② 不動産取得税徴収猶予	14件	1,621,500円																																											
	件数	猶予税額																																																						
① 贈与税納税猶予	5件	13,828,700円																																																						
② 不動産取得税徴収猶予	14件	1,621,500円																																																						

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																			
	<p>(3) 諸証明事務</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 不動産取得税特別控除に係る証明 12件 ○ 登録免許税軽減措置に係る証明 12件 ○ 譲渡所得税特別控除に係る証明 10件 ○ 営農証明 8件 <p>(4) 農地パトロール 8月19日に全町パトロールを実施した。</p> <p>(5) 農業委員視察研修 とき 11月26～28日 ところ 札幌市、富良野市 第1日目は、札幌市の（一般社団法人）北海道農業会議で、農業者年金制度の概要及び農業者年金の加入推進活動の強化について研修を行った。 第2日目は、札幌市の北海道農業研究センターで、農業気象データを用いた新技術や北海道におけるスマート農業実証事業の概要について研修を行った。 第3日目は、農業者年金新規加入者数が例年全国上位の富良野市で、農業者年金の加入推進活動先進地取組状況等について研修を行った。</p> <p>(6) 農業者年金推進事業 代議員会 4月12日 庁議室</p> <table border="1" data-bbox="368 837 1445 1140"> <thead> <tr> <th rowspan="3">区 分</th> <th rowspan="3">加 入 者 数 (被保険者)</th> <th colspan="4">受給者数</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">計</th> <th colspan="2">新制度</th> <th colspan="2">旧制度</th> </tr> <tr> <th>老齢年金</th> <th>特例付加</th> <th>老齢年金</th> <th>移譲年金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>元年度新規</td> <td>17</td> <td>13</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>元年度末実績</td> <td>261</td> <td>299</td> <td>44</td> <td>37</td> <td>36</td> <td>182</td> </tr> <tr> <td>支給額</td> <td></td> <td colspan="4">94,286,131円</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	加 入 者 数 (被保険者)	受給者数				計	新制度		旧制度		老齢年金	特例付加	老齢年金	移譲年金	元年度新規	17	13	3	3	5	2	元年度末実績	261	299	44	37	36	182	支給額		94,286,131円			
区 分	加 入 者 数 (被保険者)			受給者数																																
				計	新制度		旧制度																													
		老齢年金	特例付加		老齢年金	移譲年金																														
元年度新規	17	13	3	3	5	2																														
元年度末実績	261	299	44	37	36	182																														
支給額		94,286,131円																																		
2. 農業振興費	<p>1. 概要</p> <p>令和元年度の農業を顧みると、春耕期は好天で推移し播種作業は順調に進み、生育、作業とも順調に推移したが、4月以降の極端な雨不足により過乾燥の状態が続き、一部圃場で生育の不揃いが見られたほか、強風の影響による馬鈴しょ培土の崩れや、砂塵によるてん菜の損傷などの被害も発生した。</p> <p>5月下旬にはまとまった降雨もあり、生育は平年より進んでいたが、6月に入ってから、多湿・低温・寡照傾向で生育は停滞し作物への影響も懸念された。</p> <p>7月中旬からは比較的高温少雨が続き、その後は、平均気温は高く、日照時間もあったため、生育は平年並みに推移し収穫期を迎えることができた。</p> <p>畜産を含めた全体の販売額は5年続けて400億円を突破し457億円となった。</p> <p>農業を取り巻く情勢は、日米貿易協定が発効し、牛肉などは発効と同時にTPPと同水準まで関税を削減するなど、TPP、日欧EPAに続く大型協定となり、国際的な貿易交渉は目まぐるしい早さで進められている。</p> <p>こうした中で、本町農業の持続的な発展を図るためには、需給動向を踏まえた計画的な作付け、生産コストの低減、さらには食の安全・安心の確保など、消費者及び実需者のニーズに応じていくとともに、環境負荷の軽減など環境と調和のとれた農業生産により、消費者等の信頼を得ていく取り組みが必要である。</p> <p>このため、足腰の強い農業・農業者の育成を図るべく、各種町単独事業の継続的な実施及び各種補助事業の積極的な活用をはじめ、施設等整備に対する長期低利子融資制度の活用、関係機関と連携した各種施策の推進など農業の振興を図った。</p>																																			

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績											
2. 農業の動向												
(1) 農家数の動向											(単位：戸)	
	R1	H30	H29	H28	H27	H26	H25	H24	H23	H22	H17	
農家数	364	365	367	373	377	377	380	383	387	394	414	
※農林業センサス数値（H23以降は産業振興課調べ）												
(2) 主要畑作物の作付け動向											(単位：ha、kg/10a)	
	馬鈴薯	てん菜	大豆	小豆	菜豆	小麦	スイートコーン					
令和元年	2,125	2,100	763	849	356	2,310	634					
平成30年	2,167	2,120	770	762	391	2,300	641					
平成29年	2,229	2,150	775	652	419	2,360	599					
平成28年	2,140	2,190	826	549	548	2,380	602					
平成27年	2,076	2,210	551	806	536	2,440	597					
平成26年	2,110	2,130	385	954	499	2,530	601					
平成25年	2,120	2,140	329	954	448	2,570	594					
平成24年	2,111	2,110	383	871	428	2,590	602					
平成23年	2,112	2,160	338	863	471	2,640	578					
平成22年	2,150	2,230	270	777	549	2,610	571					
平成17年	2,067	2,360	426	910	614	2,451	439					
平成12年	2,539	2,345	293	879	513	2,352	443					
平成7年	2,800	2,361	126	791	615	2,104	406					
平成2年	2,990	2,315	109	585	612	2,492	312					
昭和60年	3,200	2,283	223	602	421	2,243	146					
令和元年反収	4,116	6,300	240	294	216	571	1,245					
平年反収	3,824	5,965	271	259	174	469	1,482					
指 数	108	106	89	114	124	122	84					
3. 農業振興対策事業の実施状況												
国・道費を伴う補助事業の積極的な活用による農業振興を推進し、本年度においては、強い農業づくり事業補助金等により地域活性化に向けた事業を実施した。												
(1) 強い農業づくり事業補助金											(単位：円)	
事業区分		事業内容					事業費	補助金				
①	整備事業	産地競争力の強化 ・種馬鈴しょ集出荷貯蔵施設 ・農作業被害防止施設					218,900,000	99,500,000				
②	整備事業	経営体の育成 (融資主体型補助) ・農作業機械の導入(1戸：1台)					5,395,093	1,471,000				
(2) その他国・道費等を伴う補助事業等											(単位：円)	
事業種目名		事業内容					事業費	補助金				
①	農業経営基盤強化資金利子補給事業	スーパーL資金借入農家への一部利子補給					3,881,741	1,940,817				
②	経営所得安定対策直接支払推進事業	経営所得安定対策の実施に係る事務費補助					621,175	621,175				
③	農業次世代人材投資事業(経営開始型)	新規就農者の経営が安定するまで最長5年間、給付金を給付					2,201,515	2,201,515				

項 目		主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績								
④	畑作構造転換事業	病虫害抵抗性品種の導入 (97, 648a)	29, 294, 400	29, 294, 400						
		豆類の省力栽培に向けた取組 (81, 636a)	34, 287, 120	34, 287, 120						
		り病率の低い原種の供給に向けた取組 (3, 360a)	2, 688, 000	2, 688, 000						
		種子用馬鈴しょ品質向上技術導入の取組 (3, 360a)	2, 016, 000	2, 016, 000						
	⑤	地域経済循環創造事業交付金	脱炭素スマートグリッド構築事業 (分散型エネルギーインフラプロジェクト)	18, 480, 000	16, 800, 000					
(3) 町単独補助事業等										
①農畜産物対策実行委員会負担金 210, 000円										
②農業後継者就農激励会負担金 73, 768円										
③農業振興対策本部助成金 1, 786, 102円										
④農民組織運営活動助成金 3, 100, 000円										
⑤農業担い手支援協議会活動助成金 600, 000円										
⑥循環型農業システム検討会活動助成金 47, 571円										
⑦家畜糞尿バイオガスプラント整備推進助成金 5, 287, 000円										
4. 農業後継者関係										
新規就農農業後継者調べ										
年度	R1	H30	H29	H28	H27	H26	H25	H24	H23	H22
人数	5	9	9	2	7	9	8	8	8	7
5. 担い手育成関係										
担い手相談員1人を任命し、町の将来を担う者の結婚推進に関する相談・助言・情報収集、担い手支援協議会との連絡協調、農業後継者等及びそのグループ活動の育成確保に関する相談・助言を実施している。										
令和元年度委嘱 高橋正道氏 (南一区)										
6. 土幌町農畜産物加工研修施設 (しほろキッチン)										
当施設は、食品加工技術の研修の場であり、町民が「食」をキーワードに集える場、食育研修の場、「食」に関する講演会やイベントの実施を通して、地域の担い手育成の場となるべく運営体制の構築を行った。										
4月以降、加工機器等の調整、加工品の試作、内覧会の開催、研修の受け入れ準備等を進め、6月より加工研修の受け入れを開始した。										
食農体験事業「大地くんと学ぼう」については、7月から1月までに計15回、4小学校1中学校延べ435人(うち児童・生徒378人)が、当施設において加工研修を行った。										
(1) 指定管理委託										
(株)CheerSを指定管理者として指定し、施設を管理運営させた。指定管理委託料は、施設の管理に要する経費から利用料相当分を差し引き、13,625,000円で年度協定を締結した。										
(2) 各研修等実施日数及び延べ人数										
加工室等	日数	回数	延べ人数							
農産ゾーン	25	25	249							
乳産ゾーン	11	11	51							
畜産ゾーン	14	14	129							
パーティールーム	7	7	104							
計	57	57	533							
※1回の研修で複数の加工室等を使う場合がある。										

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																																						
	<p>(3) 施設使用料等</p> <table border="1" data-bbox="368 293 858 573"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>金額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設使用料</td> <td>218,405</td> </tr> <tr> <td>原材料及び包装費</td> <td>299,886</td> </tr> <tr> <td>実費負担</td> <td>42,387</td> </tr> <tr> <td>主催研修参加費</td> <td>80,217</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>640,895</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 工事関係 施設外構工事 4,320,000円</p> <p>(5) 備品関係 パーティールーム机、椅子 1,029,204円 長靴ドライヤー20足用1基 999,000円 施設内ロッカー5台他 426,276円 冷蔵ショーケース他 226,800円 耐火金庫 261,360円</p>			項 目	金額 (円)	施設使用料	218,405	原材料及び包装費	299,886	実費負担	42,387	主催研修参加費	80,217	計	640,895																																								
項 目	金額 (円)																																																						
施設使用料	218,405																																																						
原材料及び包装費	299,886																																																						
実費負担	42,387																																																						
主催研修参加費	80,217																																																						
計	640,895																																																						
3. 農業振興基金運用事業費	<p>1. 運用事業実績</p> <p>(1) 一般基金</p> <table border="1" data-bbox="368 981 1414 1733"> <thead> <tr> <th></th> <th>項 目</th> <th>内 容</th> <th>金 額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">歳入</td> <td>基金利子収入</td> <td></td> <td>36,352,842</td> </tr> <tr> <td>円滑化基金より</td> <td></td> <td>5,000,000</td> </tr> <tr> <td>基金繰入金</td> <td></td> <td>39,570,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>80,922,842</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">歳出</td> <td>海外農業事情視察研修事業</td> <td>海外農業事情視察研修助成</td> <td>8,544,000</td> </tr> <tr> <td>産業担い手確保育英事業</td> <td>農大研修経費助成</td> <td>250,000</td> </tr> <tr> <td>農薬空袋処理事業</td> <td>農薬空容器処理経費助成</td> <td>329,000</td> </tr> <tr> <td>農業廃棄物処理事業</td> <td>農業用廃プラ処理経費助成</td> <td>2,052,885</td> </tr> <tr> <td>基幹作物輪作維持支援事業</td> <td>ポテトハーベスター導入助成 ※他町費 22,380,000円</td> <td>33,570,000</td> </tr> <tr> <td>コントラ会事業助成金</td> <td>コントラクター組織活動助成</td> <td>150,000</td> </tr> <tr> <td>文化交流学生派遣事業負担金</td> <td>交流学生派遣 ※他町費 28,768円</td> <td>6,000,000</td> </tr> <tr> <td>積立金</td> <td></td> <td>30,013,997</td> </tr> <tr> <td>運営費</td> <td>報酬・旅費</td> <td>12,960</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>80,922,842</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>年度末基金残高</td> <td>441,780,792円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 特別基金</p> <p>1号基金 基金利子収入 13,317,488円 年度末基金残高 959,456,500円</p> <p>2号基金 基金利子収入 953,388円 年度末基金残高 68,686,781円</p> <p>1号基金+2号基金 1,028,143,281円</p>				項 目	内 容	金 額 (円)	歳入	基金利子収入		36,352,842	円滑化基金より		5,000,000	基金繰入金		39,570,000	計		80,922,842	歳出	海外農業事情視察研修事業	海外農業事情視察研修助成	8,544,000	産業担い手確保育英事業	農大研修経費助成	250,000	農薬空袋処理事業	農薬空容器処理経費助成	329,000	農業廃棄物処理事業	農業用廃プラ処理経費助成	2,052,885	基幹作物輪作維持支援事業	ポテトハーベスター導入助成 ※他町費 22,380,000円	33,570,000	コントラ会事業助成金	コントラクター組織活動助成	150,000	文化交流学生派遣事業負担金	交流学生派遣 ※他町費 28,768円	6,000,000	積立金		30,013,997	運営費	報酬・旅費	12,960	計		80,922,842			年度末基金残高	441,780,792円
	項 目	内 容	金 額 (円)																																																				
歳入	基金利子収入		36,352,842																																																				
	円滑化基金より		5,000,000																																																				
	基金繰入金		39,570,000																																																				
	計		80,922,842																																																				
歳出	海外農業事情視察研修事業	海外農業事情視察研修助成	8,544,000																																																				
	産業担い手確保育英事業	農大研修経費助成	250,000																																																				
	農薬空袋処理事業	農薬空容器処理経費助成	329,000																																																				
	農業廃棄物処理事業	農業用廃プラ処理経費助成	2,052,885																																																				
	基幹作物輪作維持支援事業	ポテトハーベスター導入助成 ※他町費 22,380,000円	33,570,000																																																				
	コントラ会事業助成金	コントラクター組織活動助成	150,000																																																				
	文化交流学生派遣事業負担金	交流学生派遣 ※他町費 28,768円	6,000,000																																																				
	積立金		30,013,997																																																				
	運営費	報酬・旅費	12,960																																																				
	計		80,922,842																																																				
		年度末基金残高	441,780,792円																																																				

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																												
	2. 不動産保有の明細 (一般基金) <table border="1" data-bbox="368 320 1414 667"> <thead> <tr> <th>住 所</th> <th>地 目</th> <th>面 積 (㎡)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>白老郡白老町字石山 109 番地 16</td> <td>原 野</td> <td>25,893</td> </tr> <tr> <td>〃 109 番地 18</td> <td>〃</td> <td>15,460</td> </tr> <tr> <td>〃 109 番地 36</td> <td>〃</td> <td>3,360</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>44,713</td> </tr> <tr> <td>苫小牧市字植苗 112 番地 2</td> <td>山 林</td> <td>97,964</td> </tr> <tr> <td>〃 112 番地 6</td> <td>〃</td> <td>17,507</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>115,471</td> </tr> </tbody> </table> (特別基金) <table border="1" data-bbox="368 696 1414 958"> <thead> <tr> <th>住 所</th> <th>地 目</th> <th>面 積 (㎡)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>苫小牧市字美沢 1 番地 3</td> <td>山 林</td> <td>53,144</td> </tr> <tr> <td>〃 1 番地 5</td> <td>〃</td> <td>13,008</td> </tr> <tr> <td>〃 1 番地 6</td> <td>〃</td> <td>11,147</td> </tr> <tr> <td>〃 1 番地 7</td> <td>宅 地</td> <td>1,417.19</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>78,716.19</td> </tr> </tbody> </table>			住 所	地 目	面 積 (㎡)	白老郡白老町字石山 109 番地 16	原 野	25,893	〃 109 番地 18	〃	15,460	〃 109 番地 36	〃	3,360	計		44,713	苫小牧市字植苗 112 番地 2	山 林	97,964	〃 112 番地 6	〃	17,507	計		115,471	住 所	地 目	面 積 (㎡)	苫小牧市字美沢 1 番地 3	山 林	53,144	〃 1 番地 5	〃	13,008	〃 1 番地 6	〃	11,147	〃 1 番地 7	宅 地	1,417.19	計		78,716.19
住 所	地 目	面 積 (㎡)																																											
白老郡白老町字石山 109 番地 16	原 野	25,893																																											
〃 109 番地 18	〃	15,460																																											
〃 109 番地 36	〃	3,360																																											
計		44,713																																											
苫小牧市字植苗 112 番地 2	山 林	97,964																																											
〃 112 番地 6	〃	17,507																																											
計		115,471																																											
住 所	地 目	面 積 (㎡)																																											
苫小牧市字美沢 1 番地 3	山 林	53,144																																											
〃 1 番地 5	〃	13,008																																											
〃 1 番地 6	〃	11,147																																											
〃 1 番地 7	宅 地	1,417.19																																											
計		78,716.19																																											
4. 農業振興人 材育成基金 運用事業費	運用事業実績 <table border="1" data-bbox="368 1025 1414 1485"> <thead> <tr> <th></th> <th>項 目</th> <th>内 容</th> <th>金 額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">歳 入</td> <td>基金利子収入</td> <td></td> <td>1,331,941</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>1,331,941</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">歳 出</td> <td>アグリ研究グループ活動事業 助成金</td> <td>農業技術研究活動経費助成</td> <td>427,000</td> </tr> <tr> <td>農協青年・女性部研修講座等 受講助成金</td> <td>農協青年・女性部研修助成</td> <td>209,000</td> </tr> <tr> <td>人材育成団体活動助成金</td> <td>士幌啓明塾活動助成</td> <td>150,000</td> </tr> <tr> <td>積立金</td> <td></td> <td>536,701</td> </tr> <tr> <td>運営費</td> <td>報酬・旅費</td> <td>9,240</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td></td> <td>1,331,941</td> </tr> <tr> <td colspan="2">年度末基金残高</td> <td>139,993,177 円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				項 目	内 容	金 額 (円)	歳 入	基金利子収入		1,331,941	計		1,331,941	歳 出	アグリ研究グループ活動事業 助成金	農業技術研究活動経費助成	427,000	農協青年・女性部研修講座等 受講助成金	農協青年・女性部研修助成	209,000	人材育成団体活動助成金	士幌啓明塾活動助成	150,000	積立金		536,701	運営費	報酬・旅費	9,240		計		1,331,941	年度末基金残高		139,993,177 円								
	項 目	内 容	金 額 (円)																																										
歳 入	基金利子収入		1,331,941																																										
	計		1,331,941																																										
歳 出	アグリ研究グループ活動事業 助成金	農業技術研究活動経費助成	427,000																																										
	農協青年・女性部研修講座等 受講助成金	農協青年・女性部研修助成	209,000																																										
	人材育成団体活動助成金	士幌啓明塾活動助成	150,000																																										
	積立金		536,701																																										
	運営費	報酬・旅費	9,240																																										
	計		1,331,941																																										
年度末基金残高		139,993,177 円																																											
5. 畜 産 業 費	1. 概要 <p data-bbox="395 1556 1453 1727"> 本町の生乳生産状況は、全道的には畜産クラスター事業等による規模拡大に向けた後押しがある中、良質な粗飼料もあり、全道で対前年度比102.2%、本町においては同比102.6%となり、昨年度の史上最高を上回る95,790トン、生乳生産高についても乳価が101円と高値で推移しており、96億円超えの史上最高を更新した。 </p> <p data-bbox="395 1731 1453 1933"> 肉牛については、平成31年3月に「しほろ牛」が『地域団体商標登録』を受け、一層の生産及び販路拡大に取り組んでいる。しかし、相次ぐ大型貿易協定の発効や、令和2年1月に日米貿易協定が発効され、安価な米国産牛肉と肉質が近い国産乳用種との競合による価格低下が懸念される。また、和牛生産に誘導するTPP対策などで乳用種雄牛の頭数は減少傾向で、子牛や素牛の価格は上昇し、枝肉価格は高まっているが依然として経営を圧迫している。 </p> <p data-bbox="395 1937 1453 2069"> 防疫対策については、アジアでは韓国、中国、ミャンマーで口蹄疫が発生していることから、十勝家畜保健衛生所との連携のもと防疫体制の強化を図ったが、十勝管内における家畜の監視伝染病発生も依然として高いことから、引き続きまん延を最小限に抑える取り組みが必要である。 </p>																																												

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																				
	畜産振興として、各種団体に対する助成を行ったほか、国の高収益型畜産体制構築事業を活用し、士幌町酪農畜産クラスター協議会において、産地の取組項目や収益向上目標等の計画を基に機械導入を行い、作業効率の向上を図った。																																				
	2. 家畜飼養頭数 (単位：頭)																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>家畜の区分</th> <th>元年度</th> <th>30年度</th> <th>29年度</th> <th>28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乳 牛</td> <td>19,662</td> <td>19,904</td> <td>18,971</td> <td>18,651</td> </tr> <tr> <td>ホ ル 雄</td> <td>35,236</td> <td>33,994</td> <td>34,942</td> <td>33,236</td> </tr> <tr> <td>肉用種 (F1)</td> <td>23,683</td> <td>20,307</td> <td>19,634</td> <td>20,502</td> </tr> <tr> <td>黒毛和牛</td> <td>1,729</td> <td>1,367</td> <td>1,273</td> <td>910</td> </tr> <tr> <td>馬</td> <td>35</td> <td>51</td> <td>62</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>80,345</td> <td>75,623</td> <td>74,882</td> <td>73,363</td> </tr> </tbody> </table>	家畜の区分	元年度	30年度	29年度	28年度	乳 牛	19,662	19,904	18,971	18,651	ホ ル 雄	35,236	33,994	34,942	33,236	肉用種 (F1)	23,683	20,307	19,634	20,502	黒毛和牛	1,729	1,367	1,273	910	馬	35	51	62	64	計	80,345	75,623	74,882	73,363	
家畜の区分	元年度	30年度	29年度	28年度																																	
乳 牛	19,662	19,904	18,971	18,651																																	
ホ ル 雄	35,236	33,994	34,942	33,236																																	
肉用種 (F1)	23,683	20,307	19,634	20,502																																	
黒毛和牛	1,729	1,367	1,273	910																																	
馬	35	51	62	64																																	
計	80,345	75,623	74,882	73,363																																	
	3. 農家戸数 (単位：戸)																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>農家区分</th> <th>元年度</th> <th>30年度</th> <th>29年度</th> <th>28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>搾乳農家</td> <td>63</td> <td>63</td> <td>63</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>肉牛農家</td> <td>41</td> <td>42</td> <td>45</td> <td>46</td> </tr> </tbody> </table>	農家区分	元年度	30年度	29年度	28年度	搾乳農家	63	63	63	65	肉牛農家	41	42	45	46																					
農家区分	元年度	30年度	29年度	28年度																																	
搾乳農家	63	63	63	65																																	
肉牛農家	41	42	45	46																																	
	4. 生乳生産動向 (単位：トン)																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>元年度</th> <th>30年度</th> <th>29年度</th> <th>28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生乳生産量</td> <td>95,790</td> <td>93,078</td> <td>89,522</td> <td>89,716</td> </tr> </tbody> </table>		元年度	30年度	29年度	28年度	生乳生産量	95,790	93,078	89,522	89,716																										
	元年度	30年度	29年度	28年度																																	
生乳生産量	95,790	93,078	89,522	89,716																																	
	5. 家畜伝染病予防法に基づく検査状況																																				
	家畜伝染病の発生やまん延を防止するため、次のとおり検査を実施した。																																				
	法第51条検査において継続的に発生している農家6戸に引き続き検査を実施し対策を講じ、新たに1戸が対策農家となり7戸となった。また、法第5条検査(24か月齢以上の繁殖雌)では5年に一度の牛のヨーネ病発生防止のため、34戸、3,435頭の検査を実施した結果、新たな発症はなかった。																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>頭数・群数</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>牛の5条検査</td> <td>3,435</td> <td>中士幌、士幌南、士幌北、新栄、栄進、新田の乳牛の雌 3,163頭 町内和牛269頭、種雄牛3頭</td> </tr> <tr> <td>蜜蜂の腐蛆病</td> <td>0</td> <td>天候不順で実施できず</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	頭数・群数	備 考	牛の5条検査	3,435	中士幌、士幌南、士幌北、新栄、栄進、新田の乳牛の雌 3,163頭 町内和牛269頭、種雄牛3頭	蜜蜂の腐蛆病	0	天候不順で実施できず																											
区 分	頭数・群数	備 考																																			
牛の5条検査	3,435	中士幌、士幌南、士幌北、新栄、栄進、新田の乳牛の雌 3,163頭 町内和牛269頭、種雄牛3頭																																			
蜜蜂の腐蛆病	0	天候不順で実施できず																																			
	6. 家畜改良増殖法による種畜検査																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>頭 数</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>種 雄 牛</td> <td>7</td> <td>黒毛和牛5頭、ホルスタイン種2頭</td> </tr> <tr> <td>種 雄 馬</td> <td>2</td> <td>北海道和種1頭、ポニー系種1頭</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	頭 数	備 考	種 雄 牛	7	黒毛和牛5頭、ホルスタイン種2頭	種 雄 馬	2	北海道和種1頭、ポニー系種1頭																											
区 分	頭 数	備 考																																			
種 雄 牛	7	黒毛和牛5頭、ホルスタイン種2頭																																			
種 雄 馬	2	北海道和種1頭、ポニー系種1頭																																			
	7. 畜産振興助成金等事業 (単位：円)																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乳牛検定事業活動助成金</td> <td>1,680,000</td> </tr> <tr> <td>酪農振興協議会活動助成金</td> <td>105,000</td> </tr> <tr> <td>肉牛振興会活動助成金</td> <td>56,000</td> </tr> </tbody> </table>	事 業 名	金 額	乳牛検定事業活動助成金	1,680,000	酪農振興協議会活動助成金	105,000	肉牛振興会活動助成金	56,000																												
事 業 名	金 額																																				
乳牛検定事業活動助成金	1,680,000																																				
酪農振興協議会活動助成金	105,000																																				
肉牛振興会活動助成金	56,000																																				

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績					
	事 業 名	金 額				
	馬事振興会活動助成金	28,000				
	酪農ヘルパー事業助成金	1,850,000				
	〃 (酪農振興対策事業)	183,500				
	家畜品評会事業助成金	168,000				
	家畜損害防止事業助成金	3,560,000				
	畜舎等衛生事業助成金	1,000,000				
	農業共済奨励事業助成金	8,274,240				
	8. 酪農振興基金事業運用実績 (単位：円)					
	項 目	内 容	金 額			
歳 入	基金利子収入(1号)		1,792,512			
	基金繰入金		183,500			
	基金利子収入(2号)		553,179			
	計		2,529,191			
歳 出	酪農振興基金運用委員会運営費	委員報酬	21,000			
	〃	委員費用弁償	2,640			
	酪農ヘルパー事業助成金	酪農ヘルパー事業助成	88,163			
	〃	酪農振興対策事業助成	183,500			
	(1号)基金利子再積立		1,680,709			
	(2号)基金利子再積立		553,179			
	計		2,529,191			
	年度末基金残高 324,973,888 円					
	〔 内訳 1号：224,370,709 円 2号：100,603,179 円 〕					
6. 土地改良事業費	1. 土地改良事業関係 土地基盤整備の実施により農業生産性の向上と経営基盤の強化を図るため、主に暗渠排水及び石礫除去等の圃場整備を優先し、併せて、営農の基本となる湿害防止のための明渠排水、農道整備を実施した。 団体営事業では、農道整備事業中士幌地区及び小規模土地改良事業を実施した。 道営事業では、農地整備事業継続4地区（士幌南部第2、士幌佐倉第2、第2下居辺地区、士幌地区（単独営農用水））及び農道特別対策事業1地区（上居辺地区（柏・柏野））を実施及び士幌川西地区の調査計画を実施した。 国営事業では、かんがい排水事業継続2地区（富秋士幌川下流地区、士幌西部地区）を実施した。各事業の実施状況は次のとおりである。 (1) 団体営事業（事業主体：町） () 前年度					
	事業区分	地区名	事業量	事業費 (千円)	新継別	補助額 (千円・%)
	農道整備	士幌南	農道 L=556m	(36,703) 59,002	継	—
	小規模土地改良	上居辺	排水路 L=159m	(10,940) 9,306	新	4,000
	農地耕作条件	下居辺	農道 L=737m	(214,596) 125,179	継	国 50

項目	主要施策・成果・予算執行実績				
	(2) 道営事業			() 前年度	
事業区分	地区名	事業量	事業費 (千円)	新継別	補助率 (%)
道営農地整備	士幌 南部第2	明渠排水 L=1,345m 区画整理 A=63.8ha 暗渠排水 A=2.4ha 石礫除去 A=1.5ha 調査設計・用補一式	(126,149) 165,172	継	国・道 80
	士幌 佐倉第2	農道附帯工一式 区画整理 A=37.0ha 暗渠排水 A=12.6ha 石礫除去 A=14.0ha	(193,011) 116,314	継	〃
	第2 下居辺	区画整理 A=111.5ha 暗渠排水 A=3.5ha 石礫除去 A=2.0ha	(43,481) 207,790	継	〃
	士幌(営)	管路工 L=10,930m 附帯工一式	(366,903) 504,949	継	国・道 72.5
	士幌 川西西	調査計画一式	(0) 76	継	道 50
道営農道特別対策	上居辺 (柏・柏野)	農道 L=750m 用地測量一式	(42,547) 77,740	継	道 50
計		区画整理 A=212.3ha 暗渠排水 A=18.5ha 石礫除去 A=17.5ha 明渠排水 L=1,345m 農道 L=750m 管路工 L=10,930m 調査設計・用補一式 調査計画一式 用地測量一式	(772,091) 1,072,041		

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績				
	(単位：千円)				
	国・道補助金	北電等	地元負担金	うち町負担金 (PU助成含む)	
負担内訳	(648,852) 776,455	(0) 0	(212,565) 275,586	(152,955) 201,154	
	<p>(3) 農業競争力基盤強化特別対策事業 担い手農家の育成・確保に向けた生産基盤の整備を促進するため、国（促進費）及び道と市町村が連携して農家負担を軽減した。負担割合及び負担額は次のとおりである。</p>				
	地元負担	うち農家負担	うち促進費	うち道負担	うち町負担
道営農地整備	20%	7.5%	6.25%	3.125%	3.125%
負担額（千円）	74,432	27,912	23,260	11,620	11,640
	<p>(4) 国営かんがい排水事業 富秋土幌川下流地区は、調査設計・用地補償・工事を実施した。 事業費 294,433千円 士幌西部地区は、用地補償・工事を実施した。 事業費 379,410千円</p>				
2. 町単独事業として実施した事業	<p>明渠排水路維持工事として、東台三の沢明渠排水ほかを実施した。 (前年度 5,740千円) 事業費 9,235千円</p>				
3. 多面的機能支払交付金事業	<p>平成19年度から実施している農地・水・環境保全向上対策事業は、平成24年度より農地・水保全管理支払交付金事業、平成26年度より多面的機能支払交付金事業として町内農村部全9地区が共同活動を行った。</p>				
	地区名	農用地面積 (ha)	交付金 (千円)	うち町負担 (千円)	
	西上	1,397.40	14,712	3,678	
	上居辺	2,600.10	33,924	8,481	
	中士幌	928.39	10,964	2,741	
	士幌南	2,007.25	24,859	6,215	
	佐倉	1,500.82	12,366	3,091	
	士幌北	1,509.46	18,187	4,547	
	下居辺	1,117.67	9,452	2,363	
	北中	1,732.68	10,779	2,695	
	新田	1,643.19	8,854	2,213	
	計	14,436.96	144,097	36,024	
7. 農地利用集積円滑化事業基金運用事業費	1. 事業による管理地				
	管理件数	面積 (㎡)	取得価格(円)	利子補給金(円)	管理費(円)
	22	1,486,587	210,103,943	3,160,183	1,633,548
	0	0	0		

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績		
	2. 運用事業実績		
	項 目	内 容	金 額 (円)
歳入	基金利子収入		4,545,492
	運用益金		7,224,139
	計		11,769,631
歳出	管理費補助・利子補給金		4,793,731
	積立金		1,955,660
	振興基金へ		5,000,000
	運営費	報酬・旅費	20,240
	計		11,769,631
	年度末基金残高		303,359,187円
8. 林業振興費	1. 民有林振興対策事業		
	<p>林業を取り巻く情勢は、木材価格の低迷など森林所有者の林業に対する関心は低下している。一方、森林の二酸化炭素吸収による地球温暖化防止や地球にやさしい循環資源である木材利用の拡大など森林・林業に対する期待が高まっている。</p> <p>このような状況を踏まえ、国や道による各種施策が展開され、本町においては、関係機関と連携して林業の振興や民有林の整備を推進した。</p> <p>(1) 未来につなぐ森づくり推進事業</p> <p>伐採後の確実な植林等を実施することにより、森林資源の循環利用を推進し、森林の持つ多面的機能の発揮を図るため、植栽事業の経費の一部を補助した。</p>		
	事業種	事業量(ha)	造林実施者への補助金(円)
	うち道補助金(円)		
	造 林	25.75	4,479,791
	準備地拵	7.88	780,208
	計	33.63	5,259,999
			3,236,912
	(2) 森林認証		
	<p>平成27年度に十勝管内17市町村と12森林組合、その他20法人及び個人の森林所有者でとかち森林認証協議会を組織し、第三者機関による森林認証「S G E C」を取得。町内の民有林2,337haの森林認証を受けている。</p>		
	2. 林業関係団体負担金		
	(1) 北海道治山林道協会十勝支部負担金	10,000円	
	(2) 十勝流域森林・林業活性化センター負担金	38,000円	
	(3) 北海道造林協会負担金	60,000円	
	(4) 森林整備担い手対策推進事業負担金	87,080円	
	(5) とかち森林認証協議会負担金	133,620円	
	3. 有害鳥獣駆除事業		
	<p>エゾシカの生息環境等の変化に伴い農業被害が広範囲で発生しており、猟友会の協力を得て個体数調整捕獲や巡回などの対策を実施している。</p>		
	<p>エゾシカ被害の軽減対策として、士幌町農業協同組合との共同事業である地域エゾシカ対策事業として「くくりわな」による捕獲を実施した。</p>		
	<p>キツネやカラスによる農畜産業被害や生活環境被害の対策として、箱わなによる捕獲を通年実施した。</p>		
	<p>平成22年度に組織した士幌町鳥獣被害防止対策協議会（構成団体：士幌町農業協同組合、十勝大雪森林組合、猟友会士幌部会、十勝総合振興局農業改良普及センター十勝北部支所、士幌町）では、有害鳥獣の一斉捕獲など鳥獣被害防止対策を行った。</p>		

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績						
	有害鳥獣捕獲状況						
	鳥獣区分	ヒグマ (頭)	エゾシカ (頭)	キツネ (匹)	カラス (羽)	ドバト (羽)	アライグマ (匹)※
	元年度	0	120	157	26	0	9
	30年度	2	95	60	58	26	8
	29年度	1	111	38	35	25	0
	※アライグマは「特定外来生物」						
	(1) 猟友会有害鳥獣駆除助成金						91,000円
	(2) 有害鳥獣捕獲報償費						1,157,400円
	(3) キツネ捕獲等委託料						564,060円
	(4) カラス捕獲檻管理委託料						390,000円
(5) 地域エゾシカ対策事業助成金						33,540円	
4. 林業・木材産業構造改革事業							
民間事業者が横架材大断面加工機を導入し、高度なプレカット加工を可能とすることで、間伐材等地域材の利用を推進し、地場の住宅産業における国産構造材の競争力強化を図った。							
(単位：円)							
事業種		事業量		事業費		補助金	
木材加工流通施設整備		一式		93,494,500		42,497,500	
5. 森林環境譲与税基金事業運用実績							
令和元年度から譲与（配分）が開始された森林環境譲与税は、士幌町における間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に必要な事業に要する経費の財源に充てるため、基金への積立てを行った。							
(単位：円)							
区 分		項 目		内 容		金 額	
歳入		森林環境譲与税		—		2,786,000	
		計				2,786,000	
歳出		積立金		—		2,786,000	
		計				2,786,000	
年度末基金残高 2,786,000円							
9. 林 道 費	林道整備は、森林の多面的機能を維持的に発揮していくための基盤であり、持続可能な森林経営を実現するために簡易で丈夫な、使いやすい道づくりを進め林業の生産向上に努めている。						
本年度は、H30繰越予算により森林環境保全整備事業国庫補助事業道営林道「ワッカ美加登線」事業の開設延長386mが実施された。							
(単位：千円)							
(H30繰越予算)		国・道補助金		町負担金			
負 担 内 訳		27,195		9,065			
10. そ の 他	コミュニティセンター利用状況						
利用延べ団体数		利用人数					
118 団体		4,703 人					